

高等司法研究科教授会議事要旨

日 時：令和4年9月15日（木）17：09～18：31

開催方法：

- ・教授会：オンライン（Webex）
- ・可否投票：教授会の最後にZoomに切り替えてオンライン投票

場 所：各自Webex及びZoom利用可能な場所

出席者：21名（定足数12名）

※議事に先立ち管理運営担当副研究科長から、9月10日（土）から17日（土）まで研究科長が海外出張のため、教授会規程第2条第2項の規定により、同副研究科長が教授会の議長の職務を代行する旨説明があった。

※あわせて、学務担当副研究科長から、9月6日（火）に発表された司法試験結果についてコメントがあった。

（協議事項）

1. 定足数について

管理運営担当副研究科長から、教授1名が令和4年度秋～冬学期から令和5年度春～夏学期までの間、また、教授1名が令和4年度秋～冬学期にサバティカル制度を利用するため、教授会規程第5条第2項第1号の規定により、教授1名は令和4年10月から令和5年9月まで、また、教授1名は令和4年10月から令和5年3月までの間、教授会の定足数から除外することについて説明があり、協議の結果、承認した。

2. 准教授の選考について

管理運営担当副研究科長から、国際私法担当教員に係る本研究科へのポスト配分の経緯等について説明があった後、採用候補者1名について、先の教授会懇談会において准教授採用人事を進めることが了承されたことに伴い、手続を開始することの提案があり、提案の可否に係る投票の方法については教授会の最後にZoomに切り替えてオンライン投票とすることとし、投票の結果、提案が可とされ、採用のための審査を開始することとした。引き続き、同副研究科長から審査委員の選出について説明があり、審査委員選出に係る投票の方法については教授会終了後、投票箱（置き箱）にて実施することとした（なお、投票の結果、教授3名を審査委員として選出した）。

3. 学生の異動について

教務委員会委員長から、学生の異動について、資料に基づき説明があり、協議の結果、2名の退学及び7名の休学を承認した。

あわせて、同委員長から、9月中に学生異動の申請があった場合には、教務委員会で承認後、10月教授会で追認とすることについて説明があり、協議の結果、承認した。

4. 令和4年度9月修了者の認定及び学位記受領代表者について

教務委員会委員長から、令和4年度9月修了者の認定及び学位記受領代表者について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。

5. 2023（令和5）年度入学者選抜試験（一般選抜）及び特別選抜（法曹コース開放型）第1次選抜について

アドミッション委員会委員長から2023（令和5）年度入学者選抜試験（一般選抜）及び特別選抜（法曹コース開放型）第1次選抜の可否判定について、アドミッション委員会に一任願いたい旨説明があり、協議の結果、承認した。

6. 大阪大学大学院文学研究科・法学研究科・経済学研究科及び高等司法研究科防犯カメラに関する合同規程の一部改正について

管理運営担当副研究科長から、人文学研究科の設置（改組）に伴う同規程の一部改正について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。

(報告事項)

1. 学内委員会等報告

- ① 部局長会議（7/20）
- ② 教育研究評議会（7/20）
- ③ 人文社会科学系戦略会議（7/13）
- ④ 教育課程委員会（7/8）
- ⑤ 学生生活委員会（7/13）
- ⑥ 豊中地区事業場安全衛生委員会（7/22、8/25メール審議）
- ⑦ 国際交流委員会（7/26）

2. 高等司法研究科運営委員会（8/29臨時、9/8）報告

管理運営担当副研究科長から、資料に基づき報告があった。

あわせて、アドミッション委員会委員長から、香川大学法学部との法曹養成連携協定締結に向け進めることについて、運営委員会で承認されたことを受け、詳細について報告があった。

また、管理運営担当副研究科長から、運営委員会で検討した部局アクションプラン（令和4年度）の内容について報告があり、「全学的に重視する指標」となっている競争的資金（科研費等）の獲得件数・金額の上乗せの可能性がある場合は申し出願したい旨発言があった。

3. 高等司法研究科教務委員会（9/1）報告

4. 高等司法研究科アドミッション委員会（8/19、8/23、8/26、9/6）報告

5. 高等司法研究科FD・教育企画委員会（8/18等）報告

6. 春～夏学期コンタクトティーチャー面談所見入力状況について

7. その他

① 教員の海外渡航について

管理運営担当副研究科長から、法学研究科2名及び高等司法研究科1名の海外渡航予定がある旨、資料に基づき報告があった。

② 中央教育審議会大学分科会法科大学院等特別委員会（第107回）報告